

工業会活動

航空機生産額及び輸出入額の傾向と考察 (平成22年～令和元年まで)

当会はこれまで、航空機を生産額については、経済産業省の「生産動態統計」から毎月の生産額と年度・暦年の生産額を集計し前年との比較等の簡単な考察を行い、輸出入額については、輸出額は財務省の「貿易統計」から毎月と暦年の輸出額を集計し、輸入額は暦年の輸入額を集計し、会員企業に提供してきたところである。

しかしながら、航空機を生産額及び輸出入額はともに、品目毎の長期的傾向の考察や、需要側となる航空機運航にかかわる国交省等のデータとの比較考察等までには至っていなかったところである。

現在は、国内・海外ともに、新型コロナウイルスの影響による航空輸送需要減に伴う民間機向け機体部品やエンジン部品の生産と輸出は減少の状況にあるが、本記事では、リーマンショック後（平成22年）から令和元年までの航空機生産額や輸出入額を改めて整理し直し、過去の会報誌記事や航空機運航側の各種データ等を基に、過去10年間の航空機産業の長期的傾向を俯瞰し考察を行った。

取り纏め結果を以下に示す。なお、データとりまとめにあたり、留意した点は次のとおりである。

- ①「生産動態統計」及び「貿易統計」は暦年ベースとした。
- ②「貿易統計」のHSコードの製品区分は「生産動態統計」に準じて括り直した。
- ③「生産動態統計」の機体部品及びエンジン部品は「貿易統計」では「部分品」と呼称されている。
- ④「生産動態統計」の機器は、「貿易統計」の機体及びエンジンの「部分品」に含まれている。

1. 生産額

(1) 総額

平成22年の1兆404億円から平成27年の1兆8,224億円を経て、一旦減少したのちに令和元年に1兆8,569億円となり9年間で78%増となった。この間の防需比率は47%から29%まで減少した。

(2) 機体

◇機体本体は、平成22年の1,917億円から令和元年に2,133億円となり、9年間で11%増となったが、主に自衛隊向けの機体生産や修理であり、防衛予算に準じ推移している。平成24年の減は、主としてF-2戦闘機の生産終了によるもので、同

時期にP-1固定翼哨戒機やC-2輸送機等の量産が立ち上がり、平成29年から令和元年の生産は、安定的に推移している。

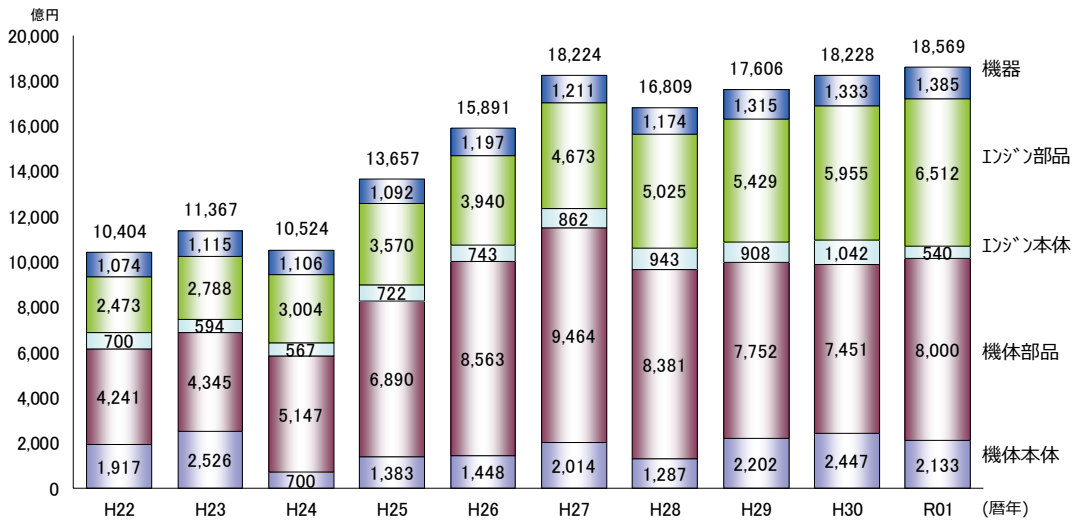
- ◇機体部品は、平成22年の4,241億円から平成27年の9,464億円を経て、令和元年に8,000億円となり、9年間で89%増となった。この間は、平成27年までB777の増産が継続したのち平成28年からB777の減産に入ったが、同時期にB787の量産が本格化し令和元年に再び増加傾向に転じた。
- ◇機体全体の防需比率は50%から29%まで減少したが、主な要因は民間機向け機体

部品の増によるもので、生産額全体の防需比率の傾向とほぼ一致している。

(3) エンジン

- ◇エンジン本体は、機体本体と同様、主に自衛隊向けのエンジン生産や修理であり、P-1固定翼哨戒機の量産と同時にエンジン量産が立ち上がった。防衛省のまとめ買いに応じ生産額は変動しているが、機体と同様、安定的に推移している。
- ◇エンジン部品は、平成22年の2,473億円から令和元年の6,512億円まで一貫して増加し続け、9年間で163%増となった。これは、A320シリーズ及びB787の増産

機体／エンジン／機器の生産額の推移



(注) 四捨五入の関係から、合計は必ずしも一致しない。

(単位: 億円)

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	H22-R01の増減	
											金額	増減(%)
機体計	6,158	6,871	5,847	8,273	10,011	11,478	9,668	9,954	9,898	10,133	3,975	65
機体(本体)	1,917	2,526	700	1,383	1,448	2,014	1,287	2,202	2,447	2,133	216	11
機体(部品)	4,241	4,345	5,147	6,890	8,563	9,464	8,381	7,752	7,451	8,000	3,759	89
エンジン計	3,173	3,382	3,571	4,291	4,683	5,535	5,968	6,337	6,997	7,051	3,879	140
エンジン(本体)	700	594	567	722	743	862	943	908	1,042	540	△160	△23
エンジン(部品)	2,473	2,788	3,004	3,570	3,940	4,673	5,025	5,429	5,955	6,512	4,039	163
機器	1,074	1,115	1,106	1,092	1,197	1,211	1,174	1,315	1,333	1,385	311	29
合計	10,404	11,367	10,524	13,657	15,891	18,224	16,809	17,606	18,228	18,569	8,165	78

(出典) 経済産業省 生産動態統計 機械統計編

と運航開始により、これら機体の搭載エンジン用部品と修理用部品の製造が顕著に増加したことによるものである。

◇エンジン全体の防需比率は50%から29%まで減少したが、主な要因は民間機向けエンジン部品の増によるものである。

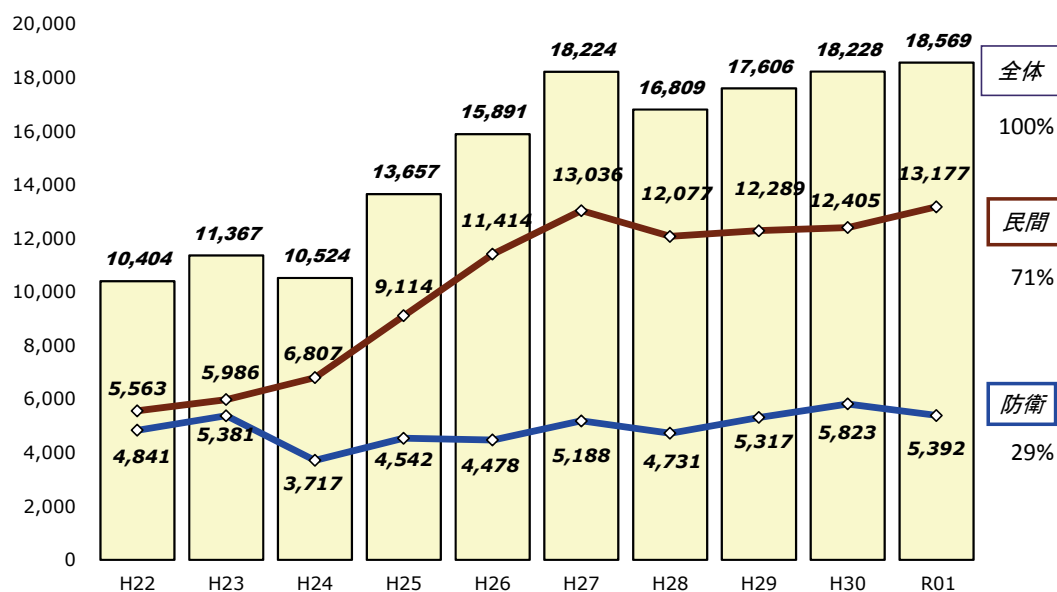
(4) 機器

◇平成22年の1,074億円から平成27年の

1,211億円を経て一旦減少したのち、令和元年に1,385億円となり、9年間で29%増となった。機体やエンジンの増加と比較して、伸び悩みが窺える。

◇機器の防需比率は81%から76%まで減じたものの、航空機搭載レーダー等の防需向け生産は安定的に推移し、民間機向けの機体内装品も着実に増加した。

航空機の防衛／民間の生産額の推移



防需比率	機体	50%	52%	32%	33%	27%	30%	27%	35%	39%	29%
	エンジン	28%	26%	28%	23%	18%	16%	19%	13%	13%	10%
	機器	81%	83%	80%	77%	78%	77%	79%	79%	78%	76%
	全体	47%	47%	35%	33%	28%	28%	28%	30%	32%	29%

(出典) 経済産業省 生産動態統計 機械統計編

主要ジェット輸送機の納入機数の推移

(機数)

機種名	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
ボーイング計	450	448	544	603	698	728	726	739	773	330
B737ファミリー	376	372	415	440	485	495	490	529	580	127
B777	74	73	83	98	99	98	99	74	48	45
B787	0	3	46	65	114	135	137	136	145	158
エアバス計	452	487	538	595	641	689	816	839	920	960
A320ファミリー	401	421	455	493	490	491	545	558	626	642
A330	51	66	83	102	150	184	222	203	201	206
A350	0	0	0	0	1	14	49	78	93	112

(出典) 令和元年版民間航空機関連データ集(令和2年3月)(一財)日本航空機開発協会

2. 輸出入額

(1) 総額

◇輸入額は、平成22年の6,743億円から平成28年に1兆3,413億円となったのち、令和元年に1兆6,499億円となった。9年間で245%増と顕著な増加となった。

◇輸出額は、平成22年の3,668億円から平成27年に9,499億円となったのち、令和元年に8,909億円となった。9年間で243%増となり、輸入額と同様に顕著な増加となった。

(2) 品目別の動向

① 輸入

輸入額の特徴は、一部の品目を除き、ほぼ全品目の輸入額が増加していることである。その中から、令和元年の輸入額全体に占める金額が大きくかつ9年間の増加が顕著な品目をピックアップし、その傾向を以下に記す。

◇機体本体のうちの航空機（15t以上）は、輸入額全体の34%を占め、平成22年の2,145億円から平成26年に4,357億円まで増加したのち一時減少したが、令和元年に5,627億円となった。9年間で262%増となったが、この間に日本の国内・海外への旅客数はともに大きく増加し、運航会社は航空機リースの活用や子会社としてLCC（Low Cost Carrier）を設立するなど、積極的な事業展開を行った。航空機輸入の増加に伴い、日本国内の民間航空機登録機数も増加している。

◇機体（固定翼・回転翼）の部分品は、輸入額全体の13%を占め、平成22年の960億円から平成28年に2,231億円まで増加し、令和元年は2,084億円となった。9年間で217%増となったが、これは、日本企業が製造する機体構成品を製造するために、海外航空機メーカー等から輸入した部品や、運航会社が輸入した修理用部品

が増加したことによるものである。

◇エンジン本体は、輸入額全体の17%を占め、平成22年の1,077億円から平成30年に3,317億円となったのち、令和元年度に2,751億円となった。9年間で256%増となったが、機体本体と同様の理由により増加したものである。

◇エンジンの部分品は、輸入額全体の26%を占め、平成22年の1,820億円から毎年増加し平成30年に5,160億円となったのち、令和元年に4,358億円となった。9年間で239%増となったが、機体の部分品と同様の理由により増加したものである。

② 輸出

輸出額の特徴は、輸出額の大半を機体とエンジンの部分品で占めていること、並びに機体とエンジンの部分品は生産額の増減とほぼ同じ傾向を示していることである。

◇機体（固定翼・回転翼）の部分品は、平成22年の2,193億円から平成27年に6,111億円となり、令和元年は4,826億円となった。9年間で220%増となったが、この増減は機体部品の生産とほぼ同じ傾向である。

◇エンジンの部分品は、平成22年の1,319億円から毎年増加し令和元年度に3,976億円となり、9年間で286%増となった。この増加は、エンジン部品の生産とほぼ同じ傾向である。

(3) 輸出入先の動向

① 輸入

◇令和元年の輸入相手先は、米国が最大の輸入相手国で、次がEU諸国となっており、両者で輸入総額の90%以上を占めている。カナダ及びその他諸国は数%、ASEANは5%となっている。

◇輸入相手先シェアの変動傾向は、米国が

シェア減となった一方、ここ数年はEU諸国がシェア増となっている。これは、米国からはB787等の新機種の輸入が増えているが、A320 シリーズやA350等の

新機種の輸入も同時に増えており、国内の民間航空機の登録数やボーイング及びエアバスの納入機数からも確認することができる。

航空機の輸出入額の製品区分別推移（その1）

（単位：百万円）

区 分			H22	H23	H24	H25	H26		
輸 入	機体	本体 (固定翼)	2トン以下	972	678	948	1,343	1,083	
			2トン～15トン	13,237	8,215	744	1,743	6,322	
			15トン以上	214,520	155,938	402,767	427,779	435,687	
			小 計	228,729	164,831	404,459	430,865	443,092	
		本体 (回転翼)	2トン以下	3,528	5,798	3,932	6,403	5,674	
			2トン以上	8,941	17,598	13,788	23,956	37,856	
			小 計	12,469	23,396	17,720	30,359	43,530	
		その他機体			158	78	68	74	86
		本体計			241,356	188,305	422,247	461,298	486,708
		部分品	機体(固定翼・回転翼)	機体(固定翼・回転翼)	96,018	78,463	105,369	140,591	198,174
				その他	27,251	22,774	30,229	36,363	41,567
				小 計	123,269	101,237	135,598	176,954	239,741
	機体計			364,625	289,542	557,845	638,252	726,449	
	エンジン	本 体(ピストン)		1,012	1,842	1,642	380	1,068	
		本 体(ターボ、その他)		107,687	93,250	106,034	127,443	149,044	
		エンジン本体計		108,699	95,092	107,676	127,823	150,112	
		部分品		182,039	184,871	198,271	263,939	299,430	
		エンジン計		290,738	279,963	305,947	391,762	449,542	
	その他	その他機器		8,749	3,749	6,492	6,391	4,160	
		レーダー及び航空用無線機器		10,193	5,851	8,739	13,314	14,382	
		その他計		18,942	9,600	15,231	19,705	18,542	
		合計			674,305	579,105	879,023	1,049,719	1,194,533
	輸 出	機体	本体 (固定翼)	2トン以下	0	17	0	18	11
				2トン～15トン	0	9	0	0	15
				15トン以上	0	0	0	0	0
				小 計	0	26	0	18	26
			本体 (回転翼)	2トン以下	176	299	270	247	392
2トン以上				0	232	389	193	30	
小 計				176	531	659	440	422	
その他機体			447	517	435	1,200	467		
本体計			623	1,074	1,094	1,658	915		
部分品			機体(固定翼・回転翼)	機体(固定翼・回転翼)	219,291	250,411	312,228	418,669	543,894
				その他	6,860	5,145	4,771	6,325	9,198
				小 計	226,151	255,556	316,999	424,994	553,092
		機体計			226,774	256,630	318,093	426,652	554,007
エンジン		本 体(ピストン)		17	28	15	12	15	
		本 体(ターボ、その他)		787	170	368	272	637	
		エンジン本体計		804	198	383	284	652	
		部分品		139,091	158,903	191,654	248,674	267,855	
		小 計		139,895	159,101	192,037	248,958	268,507	
その他		その他機器		147	366	21	39	64	
		レーダー及び航空用無線機器		0	0	0	0	0	
		その他計		147	366	21	39	64	
		合計			366,816	416,097	510,151	675,649	822,578

(出典) 財務省貿易統計

(注) 四捨五入の関係から、合計、小計は必ずしも一致しない

② 輸出

- ◇令和元年の輸出相手先は、米国が最大の輸出相手国で、次がEU諸国となっており、両方で輸出総額の90%以上を占めている。カナダは1%、ASEAN諸国は5%、その他諸国は4%となっている。
- ◇輸出相手先のシェアの変動傾向は、米国はシェア増となった一方、EU諸国のシ

アは15%を境にほぼ横ばいである。米国のシェア増は、機体部品の生産と同様、B787等の増産によるものである。カナダはBombardierからの事業撤退によりシェア減となりつつあり、ASEAN諸国はエンジン部品のシンガポールへの輸出増によりシェア増となっている。その他諸国は横這いの状況である。

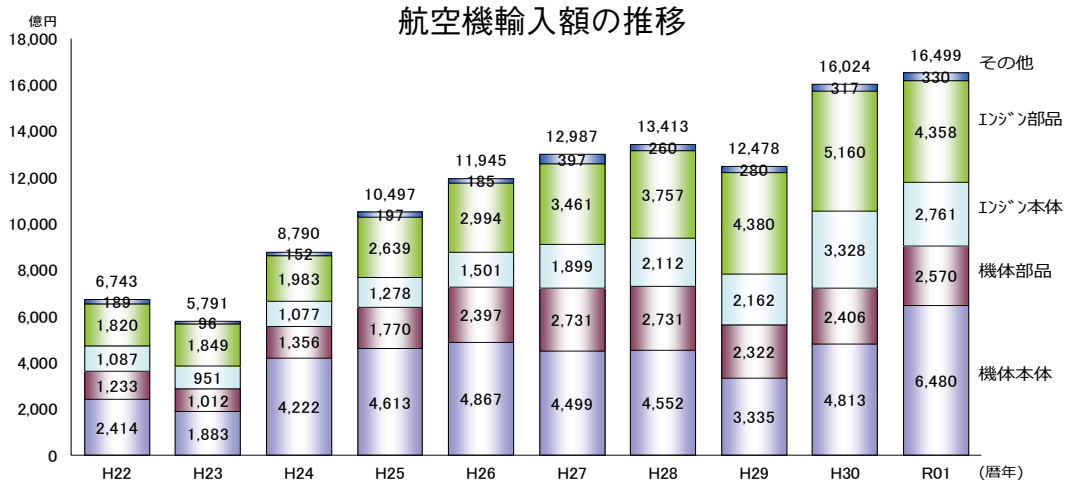
航空機の輸出入額の製品区分別推移（その2）

(単位:百万円)

輸 入	機 体	区 分	H27	H28	H29	H30	R01	H22-R01		
								増加額	%	
輸 入	機 体	本体 (固定翼)	2トン以下	963	1,423	1,424	2,227	1,805	833	186
			2トン~15トン	11,529	6,572	20,398	55,794	53,629	40,392	405
			15トン以上	401,808	423,477	297,671	395,992	562,740	348,220	262
		小計	414,300	431,472	319,493	454,013	618,174	389,445	270	
		本体 (回転翼)	2トン以下	2,991	2,728	3,249	4,260	2,415	△1,113	68
			2トン以上	32,515	20,973	10,613	22,922	27,328	18,387	306
			小計	35,506	23,701	13,862	27,182	29,743	17,274	239
		その他機体	48	68	103	74	84	△74	53	
		本体計	449,854	455,241	333,458	481,269	648,001	406,645	268	
		部分品	機体(固定翼・回転翼)	222,557	223,098	192,606	188,000	208,372	112,354	217
	50,552			49,986	39,587	52,565	48,598	21,347	178	
	小計		273,109	273,084	232,193	240,565	256,970	133,701	208	
	機体計	722,963	728,325	565,651	721,834	904,971	540,346	248		
	エンジン	本 体(ピストン)	158	266	437	1,155	935	△77	92	
			本体(ターボ、その他)	189,720	210,928	215,714	331,681	275,154	167,467	256
			エンジン本体計	189,878	211,194	216,151	332,836	276,089	167,390	254
		部分品	346,113	375,686	437,984	516,042	435,759	253,720	239	
		エンジン計	535,991	586,880	654,135	848,878	711,848	421,110	245	
	その他	その他機器	7,513	4,824	8,399	8,302	9,228	479	105	
		レーダー及び航空用無線機器	32,192	21,221	19,604	23,352	23,814	13,621	234	
		その他計	39,705	26,045	28,003	31,654	33,042	14,100	174	
	合計	1,298,659	1,341,250	1,247,789	1,602,366	1,649,861	975,556	245		
	輸 出	機 体	本体 (固定翼)	2トン以下	3	2	16	15	0	0
2トン~15トン				0	0	0	16	16	16	-
15トン以上				0	0	0	127	0	0	-
小計			3	2	16	158	16	16	-	
本体 (回転翼)			2トン以下	523	409	187	341	202	26	68
			2トン以上	305	223	71	310	0	0	-
			小計	828	632	258	651	202	26	115
その他機体			491	556	522	481	503	56	113	
本体計			1,322	1,190	796	1,290	721	98	116	
部分品			機体(固定翼・回転翼)	611,117	515,988	467,910	427,874	482,664	263,373	220
		7,037		9,917	7,238	7,726	8,116	1,256	118	
		小計	618,154	525,905	475,148	435,600	490,780	264,629	217	
機体計		619,476	527,095	475,944	436,890	491,501	264,727	217		
エンジン		本 体(ピストン)	5	14	42	872	783	766	4606	
			本体(ターボ、その他)	1,108	417	1,016	46	1,003	216	127
			エンジン本体計	1,113	431	1,058	918	1,786	982	222
		部分品	328,187	333,303	365,719	394,562	397,571	258,480	286	
		小計	329,300	333,734	366,777	395,480	399,357	259,462	285	
その他		その他機器	1,143	439	34	11	11	△136	7	
		レーダー及び航空用無線機器	0	0	0	0	0	0	-	
		その他計	1,143	439	34	11	11	△136	7	
合計		949,919	861,268	842,755	832,381	890,869	524,053	243		

(出典) 財務省貿易統計

(注) 四捨五入の関係から、合計、小計は必ずしも一致しない

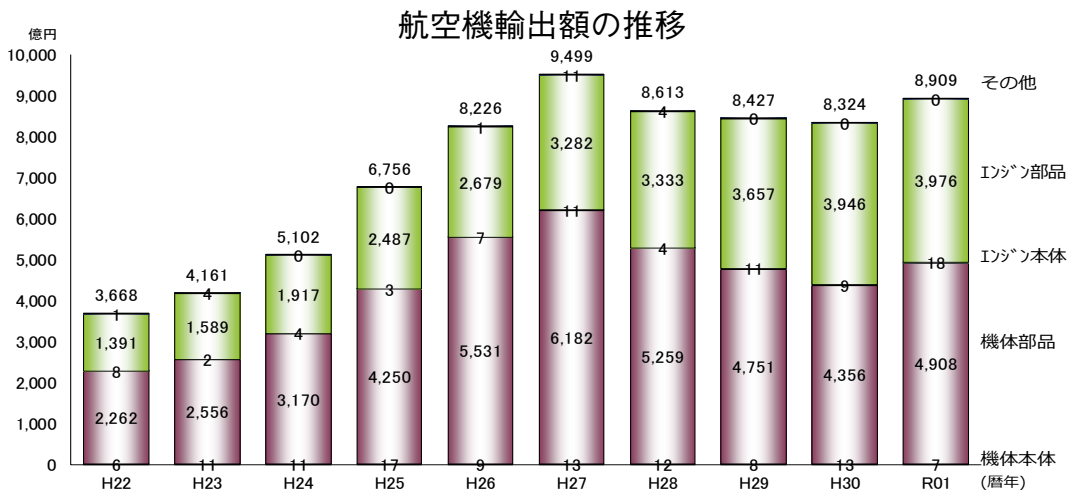


(注) 四捨五入の関係から、合計は必ずしも一致しない。

(単位: 億円)

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
機体計	3,646	2,895	5,578	6,383	7,264	7,230	7,283	5,657	7,218	9,050
機体(本体)	2,414	1,883	4,222	4,613	4,867	4,499	4,552	3,335	4,813	6,480
機体(部品)	1,233	1,012	1,356	1,770	2,397	2,731	2,731	2,322	2,406	2,570
エンジン計	2,907	2,800	3,059	3,918	4,495	5,360	5,869	6,541	8,489	7,118
エンジン(本体)	1,087	951	1,077	1,278	1,501	1,899	2,112	2,162	3,328	2,761
エンジン(部品)	1,820	1,849	1,983	2,639	2,994	3,461	3,757	4,380	5,160	4,358
その他	189	96	152	197	185	397	260	280	317	330
合計	6,743	5,791	8,790	10,497	11,945	12,987	13,413	12,478	16,024	16,499

(出典) 財務省 貿易統計



(注) 四捨五入の関係から、合計は必ずしも一致しない。

(単位: 億円)

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
機体計	2,268	2,566	3,181	4,267	5,540	6,195	5,271	4,759	4,369	4,915
機体(本体)	6	11	11	17	9	13	12	8	13	7
機体(部品)	2,262	2,556	3,170	4,250	5,531	6,182	5,259	4,751	4,356	4,908
エンジン計	1,399	1,591	1,920	2,490	2,685	3,293	3,337	3,668	3,955	3,994
エンジン(本体)	8	2	4	3	7	11	4	11	9	18
エンジン(部品)	1,391	1,589	1,917	2,487	2,679	3,282	3,333	3,657	3,946	3,976
その他	1	4	0	0	1	11	4	0	0	0
合計	3,668	4,161	5,102	6,756	8,226	9,499	8,613	8,427	8,324	8,909

(出典) 財務省 貿易統計

日本の航空旅客輸送の推移

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H22-H30の増減	
										増減	増減(%)
国内線											
旅客数(千人)	82,256	79,145	86,010	92,512	95,239	96,119	98,248	102,225	104,005	21,749	26
旅客キロ(千人キロ)	73,750,610	71,226,034	77,931,348	84,168,584	86,804,079	88,280,117	90,689,482	94,548,595	96,286,049	22,535,439	31
国際線											
旅客数(千人)	13,707	12,594	14,209	15,085	16,777	18,852	21,054	22,387	23,396	9,689	71
旅客キロ(千人キロ)	59,898	54,902	62,400	66,630	75,219	84,770	92,559	98,805	102,841	42,943	72
合計											
旅客数(千人)	95,963	91,739	100,219	107,597	112,016	114,971	119,302	124,612	127,401	31,438	33
旅客キロ(千人キロ)	73,810,508	71,280,936	77,993,748	84,235,214	86,879,298	88,364,887	90,782,041	94,647,400	96,388,890	22,578,382	31

(出典) 令和元年版民間航空機関連データ集(令和2年3月)(一財)日本航空機開発協会

(注) 令和元年のデータがないため、本データは平成22年～平成30年のデータとなっている。

主要ジェット旅客機の日本国内登録機数の推移

機種名等	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	H22-R01の増減	
											機数	増減(%)
ボーイング計	236	247	284	308	322	341	357	367	374	384	148	63
B737	141	150	163	172	172	175	174	176	178	170	29	21
B777	95	95	97	100	98	98	95	92	90	97	2	2
B787	0	2	24	36	52	68	88	99	106	117	117	
エアバス計	33	35	43	57	61	66	75	83	102	105	72	203
A320/A321	33	35	43	57	61	66	75	83	102	100	67	203
A350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	
CRJ/ERJ	29	32	34	39	41	44	49	51	54	57	28	97
合計	298	314	361	404	424	451	481	501	530	546	248	83

(機数)

(出典) 国土交通省HP 登録航空機数の推移(1996年(H6)から)

(注) 主な機種を抜粋し編集したもので、全機種は網羅していない。

主要国別の輸入額の推移

輸入先	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	H22-R01	
											増加額	%
(比率) 米国	0.81	0.77	0.76	0.70	0.70	0.76	0.74	0.70	0.68	0.62	568,093	186.1
	545,902	447,559	666,245	731,124	837,211	983,849	988,052	874,856	1,096,546	1,015,652		
(比率) カナダ	0.04	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.02	0.02	11,622	112.0
	28,464	20,257	20,402	25,552	25,610	24,741	27,384	48,038	32,916	31,879		
(比率) EU諸国	0.10	0.16	0.19	0.24	0.23	0.15	0.16	0.18	0.23	0.29	391,297	684
(フランス)	(23,870)	(34,451)	(80,010)	(135,171)	(167,277)	(78,882)	(66,975)	(60,327)	(105,843)	(286,072)	(251,621)	(1,198)
(ドイツ)	(15,155)	(13,567)	(13,499)	(29,396)	(29,461)	(26,310)	(54,887)	(64,922)	(99,286)	(48,611)	(35,044)	(321)
(イタリア)	(6,050)	(19,060)	(17,799)	(24,099)	(20,306)	(23,527)	(25,655)	(23,021)	(28,540)	(31,186)	(12,126)	(515)
(イギリス)	(22,465)	(19,670)	(51,923)	(50,748)	(44,643)	(62,401)	(57,768)	(60,679)	(120,545)	(105,949)	(86,279)	(472)
(その他)	(3,148)	(5,383)	(7,828)	(8,755)	(7,594)	(9,030)	(8,380)	(10,045)	(10,635)	(11,610)	(6,227)	(369)
EU計	70,688	92,131	171,059	248,169	269,281	200,150	213,665	218,994	364,849	483,428		
(比率) ASEAN	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	26,286	662.3
	4,273	2,015	1,695	4,718	10,470	16,452	22,986	21,124	26,433	28,301		
(比率) その他諸国	0.04	0.03	0.02	0.04	0.04	0.06	0.07	0.07	0.05	0.05	73,455	362.7
	24,978	17,145	19,623	40,156	51,961	73,468	89,162	84,780	81,622	90,600		
(比率) 合計	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
	674,305	579,105	879,023	1,049,719	1,194,533	1,298,659	1,341,250	1,247,789	1,602,366	1,649,861		

単位:百万円

(出典) 貿易統計(財務省)

四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。

主要国別の輸出額の推移

単位：百万円

輸入先	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	H22 - R01	
											増加額	%
(比率)	0.71	0.72	0.74	0.74	0.77	0.77	0.76	0.75	0.74	0.75		
米国	261,815	301,604	376,933	497,807	636,652	735,574	651,234	633,858	618,673	668,701	367,097	255.4
(比率)	0.05	0.05	0.06	0.06	0.05	0.04	0.02	0.01	0.01	0.01	△10,685	61.5
カナダ	18,681	22,175	29,182	39,534	38,206	37,481	15,815	10,393	11,647	11,490		
(比率)	0.19	0.17	0.16	0.17	0.14	0.13	0.15	0.16	0.15	0.14		
EU諸国												
(フランス)	(3,676)	(3,750)	(3,153)	(3,768)	(2,479)	(2,809)	(3,927)	(4,500)	(7,090)	(11,877)	(8,127)	(323)
(ドイツ)	(44,324)	(40,848)	(44,260)	(59,885)	(57,741)	(62,036)	(54,202)	(28,705)	(17,402)	(23,549)	-(17,299)	(53)
(イタリア)	(68)	(99)	(128)	(274)	(241)	(508)	(445)	(1,704)	(2,918)	(1,624)	(1,525)	(2,388)
(イギリス)	(15,417)	(18,659)	(24,995)	(33,841)	(42,395)	(42,136)	(58,019)	(82,381)	(82,611)	(74,067)	(55,408)	(480)
(その他)	(6,086)	(8,139)	(9,849)	(13,776)	(11,670)	(14,121)	(14,942)	(14,399)	(13,089)	(13,927)	(5,788)	(229)
EU計	69,571	71,495	82,385	111,544	114,526	121,610	131,535	131,689	123,110	125,044	53,549	180
(比率)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03	0.04	0.04	0.05	0.05		
ASEAN	3,840	3,856	5,963	8,273	10,115	26,800	31,820	35,394	42,019	46,905	43,049	1,221.5
(比率)	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04		
その他諸国	12,907	16,967	15,687	18,491	23,078	28,454	30,864	31,420	36,932	38,729	21,762	300.1
(比率)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
合計	366,816	416,097	510,151	675,649	822,578	949,919	861,268	842,755	832,381	890,869		

(出典) 貿易統計 (財務省)

四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。

3. まとめ

リーマンショック後から令和元年までを俯瞰したが、この間は航空輸送の需要拡大に伴い、航空機生産と輸出入も顕著に拡大したことが、統計データの長期傾向から確認することができた。特に、普段は着目していなかった輸入拡大は、日本の航空輸送の需要拡大が海外メーカ生産増から国内生産増に波及し、需要と供給の好循環を生んでいたことが確認された。

今年度は新型コロナウイルスの影響による航空輸送需要が大きく減少しつつあり、それに伴い民間航空機生産の状況も厳しくなりつつあるが、今回のとりまとめ結果を今後の航空機生産を考察する際の資としつつ、引き続きタイムリーな統計データを提供することとしたい。

なお、本統計の細部データの提供を希望する会員企業におかれては、当会から提供しますので、希望内容をお知らせ下さい。

〔(一社) 日本航空宇宙工業会 業務部長 杉原 康二〕